は 4 回

※雪下ろし前後の写真(日付入り)お

障害者控除の認定

次の方は、障害者控除の対象とな

1月下旬に「障害者控除対象者

よび領収書の添付が必要です

相談先▼地区の民生委員

認定書」を送付します。

緊急時に備えで準備しましょう!

象▼12月31日現在で要支援2

5の認定を受

病弱なために緊急時の対応が困難な世

象▶65歳以上のひとり暮らし世帯な

どで、福祉票に登載されている方の世帯

費 用▶無料(ただし通話料は自己負担)

**助成金▼**1回1万円

る方

かつ市が定める対象要件に該当す の名簿(以下、福祉票)に登録され

相談先▼健康長

※一冬期間2回以内

(地区によって

※事前登録が必要です

子世帯などで、要援護者として市

※一冬期間6回

以内

象▼65歳以上の高齢者世帯、

用▼

1 (1)

·時間) 300円

受けた方がいる世帯

福祉票に登録され、要介護認定を

※車椅子用は上限630円

の初乗り料金。年間36回まで

屋根雪下ろし費用の助成

屋根雪下ろし費用の一部を助成.

対

象▼65歳以上の高齢者世帯で

玄関前の除雪を手助け

高齢者の在宅生活を支援します

**固健康長寿課(すこやか)☆87** 

0

8888

3 THERAK

対

象▼65歳以上の要介護2以上

椅子を使用または寝たきりの方

を行

付きタクシー

など

対

の認定を受けた方などで、

常時車

-W-

タクシーの初乗り料金を助成

## БB にご用心! 「守ろうル ح マ ナ を

II SARPIA

水道管の、凍結防止、

せるようご協力をお願いします。 市民の皆さん1 人ひとりがル ルやマナーを守り、 安全で快適に冬を過ご

# 「ルール」と「マナー」

水量が少ない場合は、 投雪を控

●流雪溝を詰らせない

下流で水路詰まりが発生して 一旦止める いる情報を得た際は、 投雪を

きは、 大雪警報などが発表されたと 車場への車両放置は厳禁除雪の妨げになる路上駐車、 外出を控える

駐

水道水での融雪は控える

害の防止に努めてください。

降雪前にハウスを点検し、

降雪被

ハウスの保守管理

都市建設課(市民会館2階)☎88-8107

監理・防災課(市役所 2 階) ☎88 - 8125

健康長寿課(すこやか内) ☎87 - 0888

上下水道課(市民会館2階)☎88-8109

農業用ハウスの、倒壊防止

)開いた投雪口(グレーチングな ど)には必ず赤旗などを立てる

屋根雪下ろしでの転落や、 雪機械による事故に注意する

積雪深がハ

ウスの耐雪強度を大

きく上回る場合は、

被覆資材を切

間道路の除雪

間水道関係

間水路・流雪関係

にご利用ください。

えで暖房を行い、

融雪対策

間除雪作業員の登録・紹介

間屋根雪下ろしの助成金

消防署 ☎88 - 0400

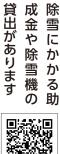
雪捨て場は

積雪前に内部被覆を解放したう 中柱を立てるなどの応急的な補強

## 助け合い

ましょう。 皆さんで協力して冬を乗り越え

●地域ぐるみで除排雪を行う





ション付近の除排雪を行う。防火水槽や用水路、ごみステ

詳しくはこちら

閉める

事業者に修繕を依頼 早急に指定給水工事 漏水した場合は? してくださ 水道メ 9







下さい。

路の確認

大雪時に、

にご活用

●長期不在の場合 にある止水栓を 手続きをとるか、 水道メーター横 は、給水中止の

にGPS機器を搭載し、 市では、 「みち情報ネットふくい」で

幹線道路の除雪状況

Ï

漏水する事故が発生しやすくなります。

冬期間は、

水道管が凍結・破損し

)水道メーターの場所を確認・除雪

▶屋外の水道管や蛇□を防寒

組みを始めました。 の確認)を地図上で把握できる取り 状況(除雪車の現在位置や走行軌跡 市道で作業する除雪車 除雪作業

除雪状況と合わせて一体的に表示さ 報ネットふくい』で福井県や他市の 幹線道路の除雪状況は、 閲覧できます。 『みち情

安全に通れる道や迂回

ふくい

**2**0776-20-0477

みち情報ネット

圖県土木部道路保全課

### 屋根や宅地の雪を捨てる場合 なお、開設は常時ではなく、積 雪の状況により実施します。市 ホームページでご確認ください。

圖都市建設課 (市民会館2階) **☎**88 - 8107

### 九頭竜川「立石線つきあたり」

を考慮した食事を配達し、 調理などが困難な方に、 います 安否確認 健康など

配食サービスを通した見守り

どで、福祉票に登録されている方 象▼65歳以上の高齢者世帯な

相談先▼地区の民生委員 **用** ▼ 1 食250円

緊急通報システム (シルバーコール)

相談先▶地区の民生委員

■緊急通報システムを設置

帯に設置します。

対

■救急医療情報キットを配布 保管しましょう。

対 象▶65歳以上の高齢者世帯(日中のみ 高齢者世帯も含む)



障害者控除の区分▼

けている方 または要介護1

要支援2、

2

障害者控除

要介護3~5

特別障害者控除

自宅での緊急時に救急隊へ医療情報な どを知らせるためのキットを無料で配布 します。冷蔵庫内の分かりやすい場所に





# 救急医療情報キット

費 用▶無料

相談先▶地区の民生委員